

平成 20 年 3 月期
中間決算説明資料

株式会社 武蔵野銀行

目 次

I 平成20年3月期中間決算の概要

1. 概要	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	1、2
2. 損益状況	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	3、4
3. 業務純益	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4. 利鞘	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5. ROE	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6. 有価証券関係損益	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	6
7. 自己資本比率	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	6

II 貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準		・・・・・・・・・・・・・・・・	7
2. リスク管理債権の状況	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
3. 貸倒引当金の状況	単体・連結	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
4. リスク管理債権に対する保全率	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	9
5. 金融再生法開示債権	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
6. 金融再生法開示債権の保全状況	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(参考) 金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	11
7. 業種別貸出金状況等			
① 業種別貸出金	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
② 業種別リスク管理債権	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	12
③ 業種別リスク管理債権の貸出金残高比率	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
④ 個人ローン残高	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	13
⑤ 中小企業等貸出金比率	単体	・・・・・・・・・・・・・・・・	13

I 平成20年3月期中間決算の概要

1. 概要【単体】

① 財務状況等

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
経常収益 (a)	38,122	3,483	34,639
経常費用 (b)	27,751	1,993	25,758
業務粗利益	28,638	494	28,144
資金利益	25,978	643	25,335
役務取引等利益	3,181	219	2,962
その他業務利益	△ 521	△ 368	△ 153
債券5勘定戻	△ 1,025	△ 392	△ 633
経費 (除く臨時処理分) (△)	18,066	165	17,901
実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	10,572	330	10,242
コア業務純益	11,597	721	10,876
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 741	△ 906	165
業務純益	11,313	1,236	10,077
臨時損益	△ 940	254	△ 1,194
不良債権処理損失 (△)	795	△ 1,145	1,940
株式3勘定戻	25	△ 976	1,001
株式等償却 (△)	301	146	155
経常利益 (a) - (b)	10,371	1,491	8,880
特別損益	687	327	360
税引前中間純利益	11,059	1,818	9,241
法人税、住民税及び事業税 (△)	3,678	1,055	2,623
過年度未払法人税等戻入額 (△)	—	566	△ 566
法人税等調整額 (△)	763	△ 236	999
中間純利益	6,616	431	6,185
自己資本比率	10.39%	△ 0.13%	10.52%
中間配当	30円	—円	30円

(注) コア業務純益とは、業務純益に対し一般貸倒引当金繰入額と債券5勘定戻を加減調整したものの。

- (1) 本業の収益を示すコア業務純益は、貸出金の増加や預り資産の販売好伸を主因に6年連続して上期ベースの過去最高益を更新いたしました。
- (2) 経常利益は、一般貸倒引当金繰入額、不良債権処理損失の減少などから前年同期を大幅に上回る103億円を確保いたしました。
- (3) 中間純利益は66億円と5年連続で過去最高益を更新することができました。
- (4) 9月末時点の有価証券評価損益は、127億円の益超となりました。
- (5) 自己資本比率は、内部留保の増加にも係らず、貸出金の増加によるリスクアセットの増加から、前年同期比0.13%マイナスの10.39%となりました。
- (6) 中間配当金は、1株当たり30円といたします。

② 主要勘定の状況

ア. 貸出金

(単位：億円、%)

	19年9月期	18年9月期比 (年間増加率)	
		18年9月期	18年9月期
期末残高	25,419	2,005 (8.5)	23,413
平均残高	24,563	1,994 (8.8)	22,569

貸出金につきましては、県内地元企業及び個人のおお客様の借入ニーズに積極的にお応えするべく取り組みました結果、期末貸出金残高は、前年同期比2,005億円(年率+8.5%)増加し2兆5,419億円となりました。

イ. 預金等(うち預金)

(単位：億円、%)

	19年9月期	18年9月期比 (年間増加率)	
		18年9月期	18年9月期
期末残高	31,180	1,646 (5.5)	29,533
(うち預金残高)	(30,079)	920 (3.1)	(29,159)
平均残高	30,465	1,446 (5.0)	29,019
(うち預金残高)	(29,551)	785 (2.7)	(28,766)

預金につきましては、お客様の利便性が高く地域に密着した営業基盤の拡充に努めましたことなどから、期末預金等(譲渡性預金含む)残高は、前年同期比1,646億円(年率+5.5%)増加し3兆1,180億円となりました。

(参考) 預り資産

(単位：億円、%)

	19年9月期	18年9月期比 (年間増加率)	
		18年9月期	18年9月期
投資信託残高	1,838	400 (27.8)	1,438
年金保険残高	999	297 (42.3)	702
国債残高	1,941	280 (16.8)	1,661
合計	4,779	977 (25.6)	3,802

預り資産残高は、4,779億円と、前年同期比977億円(年率+25.6%)増加し、期末預金残高の年間増加額(920億円)を上回る高い伸びとなりました。

2. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期	18年9月期比	18年9月期
	業 務 粗 利 益	28,638	494
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	29,663	885	28,778
国内業務粗利益	28,955	1,284	27,671
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	29,264	1,043	28,221
資 金 利 益	25,684	809	24,875
役務取引等利益	3,151	221	2,930
その他業務利益	119	254	△ 135
(うち国債等債券損益)	△ 308	242	△ 550
国際業務粗利益	△ 317	△ 790	473
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	399	△ 157	556
資 金 利 益	294	△ 165	459
役務取引等利益	29	△ 2	31
その他業務利益	△ 641	△ 623	△ 18
(うち国債等債券損益)	△ 716	△ 633	△ 83
経費(除く臨時処理分)(△)	18,066	165	17,901
人 件 費 (△)	9,301	94	9,207
物 件 費 (△)	7,772	63	7,709
税 金 (△)	991	7	984
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,572	330	10,242
コア業務純益	11,597	721	10,876
①一般貸倒引当金繰入額(△)	△ 741	△ 906	165
業 務 純 益	11,313	1,236	10,077
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,025	△ 392	△ 633
臨 時 損 益	△ 940	254	△ 1,194
②不良債権処理損失(△)	795	△ 1,145	1,940
貸出金償却(△)	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額(△)	792	△ 1,141	1,933
その他債権売却損等(△)	3	△ 3	6
(貸倒償却引当費用①+②)	54	△ 2,051	2,105
株式等関係損益	25	△ 976	1,001
株式等売却益	588	△ 700	1,288
株式等売却損(△)	261	130	131
株式等償却(△)	301	146	155
その他臨時損益	△ 170	85	△ 255
経 常 利 益	10,371	1,491	8,880

(単位:百万円)

特別損益	687	327	360
うち固定資産処分損益	△ 31	26	△ 57
固定資産処分益	—	—	—
固定資産処分損 (△)	31	△ 26	57
うち償却債権取立益	351	41	310
うち減損損失 (△)	1	△ 19	20
税引前中間純利益	11,059	1,818	9,241
法人税、住民税及び事業税 (△)	3,678	1,055	2,623
過年度未払法人税等戻入額 (△)	—	566	△ 566
法人税等調整額 (△)	763	△ 236	999
中間純利益	6,616	431	6,185

【連結】

(単位:百万円)

	19年9月期	18年9月期	
		18年9月期比	18年9月期
連結粗利益	29,884	523	29,361
資金利益	26,047	633	25,414
役務取引等利益	4,038	248	3,790
その他業務利益	△ 201	△ 357	156
営業経費 (△)	18,220	△ 163	18,383
不良債権処理損失 (△)	964	△ 2,123	3,087
貸出金償却 (△)	16	0	16
一般貸倒引当金繰入額 (△)	△ 568	△ 996	428
個別貸倒引当金繰入額 (△)	1,513	△ 1,124	2,637
その他債権売却損等 (△)	3	△ 3	6
株式等関係損益	27	△ 974	1,001
その他	129	△ 298	427
経常利益	10,856	1,537	9,319
特別損益	690	453	237
税金等調整前中間純利益	11,546	1,990	9,556
法人税、住民税及び事業税 (△)	3,986	1,051	2,935
過年度未払法人税等戻入額 (△)	—	566	△ 566
法人税等調整額 (△)	724	△ 11	735
少数株主利益 (△)	259	△ 183	442
中間純利益	6,576	567	6,009

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

3. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期	18年9月期	
		18年9月期比	18年9月期
(1) 実質業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	10,572	330	10,242
職員一人当たり(千円)	5,309	404	4,905
(2) 業務純益	11,313	1,236	10,077
職員一人当たり(千円)	5,682	856	4,826

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。

4. 利鞘【単体】

(1) 全体

(単位：%)

	19年9月期	18年9月期	
		18年9月期比	18年9月期
(1) 資金運用利回(A)	1.92	0.11	1.81
(イ) 貸出金利回	2.08	0.12	1.96
(ロ) 有価証券利回	1.50	0.03	1.47
(2) 資金調達原価(B)	1.46	0.13	1.33
(イ) 預金等利回	0.24	0.19	0.05
(ロ) 外部負債利回	3.51	0.54	2.97
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.46	△ 0.02	0.48

(2) 国内部門

(単位：%)

	19年9月期	18年9月期	
		18年9月期比	18年9月期
(1) 資金運用利回(A)	1.89	0.12	1.77
(イ) 貸出金利回	2.08	0.12	1.96
(ロ) 有価証券利回	1.40	0.01	1.39
(2) 資金調達原価(B)	1.44	0.13	1.31
(イ) 預金等利回	0.24	0.19	0.05
(ロ) 外部負債利回	2.26	△ 0.09	2.35
(3) 総資金利鞘(A) - (B)	0.45	△ 0.01	0.46

5. ROE【単体】

(単位：%)

	19年9月期	18年9月期	
		18年9月期比	18年9月期
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前) ベース	13.03	△ 0.17	13.20
業務純益ベース	13.94	0.95	12.99
中間純利益ベース	8.15	0.18	7.97

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1) 国債等債券損益 (5勘定戻)	△ 1,025	△ 392	△ 633
(イ) 売却益	306	278	28
(ロ) 償還益	0	0	—
(ハ) 売却損	819	196	623
(ニ) 償還損	22	△ 16	38
(ホ) 償却	490	490	—
(2) 株式等損益 (3勘定戻)	25	△ 976	1,001
(イ) 売却益	588	△ 700	1,288
(ロ) 売却損	261	130	131
(ハ) 償却	301	146	155

7. 自己資本比率

【単体】

(単位：%、百万円)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
(1) 自己資本比率	10.39	△ 0.12	△ 0.13	10.51	10.52
(2) 基本的項目	145,875	5,564	10,084	140,311	135,791
(3) 補完的項目	45,691	△ 742	△ 1,057	46,433	46,748
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,668	△ 1	△ 1	5,669	5,669
(ロ) うち一般貸倒引当金	7,522	△ 742	△ 1,056	8,264	8,578
(ハ) うち期限付き劣後債務	32,500	0	0	32,500	32,500
(4) 控除項目	409	70	308	339	101
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	191,157	4,751	8,719	186,406	182,438
(6) リスク・アセット	1,839,044	67,092	105,295	1,771,952	1,733,749

【連結】

(単位：%、百万円)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
(1) 自己資本比率	10.52	△ 0.11	△ 0.19	10.63	10.71
(2) 基本的項目	149,912	5,779	10,245	144,133	139,667
(3) 補完的項目	47,480	△ 569	△ 858	48,049	48,338
(イ) うち土地の再評価額と再評価の直前の帳簿価額の差額の45%相当額	5,668	△ 1	△ 1	5,669	5,669
(ロ) うち一般貸倒引当金	9,311	△ 569	△ 857	9,880	10,168
(ハ) うち期限付き劣後債務	32,500	0	0	32,500	32,500
(4) 控除項目	409	70	308	339	101
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	196,983	5,140	9,079	191,843	187,904
(6) リスク・アセット	1,871,123	67,757	118,159	1,803,366	1,752,964

II 貸出金等の状況

1. 自己査定と償却・引当基準

(1) 自己査定

「金融検査マニュアル」等に準拠した「自己査定基準」に則り、債務者区分及び資産分類を厳格に実施しております。

(債務者区分)

正常先	業況が良好であり、かつ財務内容に特段の問題がない先
要注意先	今後の管理に注意を要する先
破綻懸念先	現状は経営破綻の状況にはないが、今後、経営破綻に陥る可能性の高い先
実質破綻先	法的・形式的な経営破綻の事実は発生していないが、実質的に経営破綻に陥っている先
破綻先	法的・形式的に経営破綻の事実が発生している先

(2) 償却・引当基準

日本公認会計士協会の実務指針及び金融検査マニュアル等に準拠した「償却・引当基準」を制定し、自己査定結果に基づいた償却・引当を実施しております。

(一般貸倒引当金)

	引 当 基 準
正常先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要注意先債権	要管理先債権（3カ月以上延滞債権もしくは貸出条件緩和債権のある要注意先債権）と要管理先以外の要注意先債権を区分し、その区分毎に今後の一定期間における予想損失額を一般貸倒引当金に計上
要管理先債権	今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上
要管理先以外の 要注意先債権	今後1年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、一般貸倒引当金に計上

(個別貸倒引当金)

	償 却 ・ 引 当 基 準
破綻懸念先債権	担保・保証等により保全のない部分のうち、今後3年間の予想損失額を貸倒実績率により算出し、個別貸倒引当金に計上
実質破綻先債権	予想損失額（担保・保証等により保全のない部分の全額）を個別貸倒引当金に計上もしくは貸倒償却
破綻先債権	

2. リスク管理債権の状況

12年9月期より部分直接償却を実施
未収利息不計上基準：自己査定基準

【単体】

(単位：百万円)

		19年9月期			19年3月期	18年9月期
			19年3月期比	18年9月期比		
リスク管理債権	破綻先債権額	1,783	△ 960	179	2,743	1,604
	延滞債権額	41,861	△ 304	△ 2,338	42,165	44,199
	3カ月以上延滞債権額	137	△ 45	43	182	94
	貸出条件緩和債権額	21,066	△ 1,443	△ 5,591	22,509	26,657
	合計	64,848	△ 2,752	△ 7,707	67,600	72,555

(部分直接償却額) (14,070) (△ 567) (1,174) (14,637) (12,896)

貸出金残高(末残)	2,541,904	90,372	200,541	2,451,532	2,341,363
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.07	△ 0.04	0.01	0.11	0.06
	延滞債権額	1.64	△ 0.07	△ 0.24	1.71	1.88
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.82	△ 0.09	△ 0.31	0.91	1.13
	合計	2.55	△ 0.20	△ 0.54	2.75	3.09

【連結】

(単位：百万円)

		19年9月期			19年3月期	18年9月期
			19年3月期比	18年9月期比		
リスク管理債権	破綻先債権額	3,657	△ 211	805	3,868	2,852
	延滞債権額	42,731	△ 317	△ 2,264	43,048	44,995
	3カ月以上延滞債権額	138	△ 45	26	183	112
	貸出条件緩和債権額	22,378	△ 1,559	△ 6,097	23,937	28,475
	合計	68,905	△ 2,132	△ 7,530	71,037	76,435

(部分直接償却額) (15,878) (△ 1,013) (957) (16,891) (14,921)

貸出金残高(末残)	2,530,767	90,509	200,801	2,440,258	2,329,966
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比率	破綻先債権額	0.14	△ 0.01	0.02	0.15	0.12
	延滞債権額	1.68	△ 0.08	△ 0.25	1.76	1.93
	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.88	△ 0.10	△ 0.34	0.98	1.22
	合計	2.72	△ 0.19	△ 0.56	2.91	3.28

3. 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期	19年3月期比		19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
貸倒引当金	13,319	△ 1,043	△ 2,344	14,362	15,663
一般貸倒引当金	7,522	△ 742	△ 1,056	8,264	8,578
個別貸倒引当金	5,797	△ 300	△ 1,287	6,097	7,084

【連結】

(単位：百万円)

	19年9月期	19年3月期比		19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
貸倒引当金	17,722	△ 787	△ 1,950	18,509	19,672
一般貸倒引当金	9,311	△ 569	△ 857	9,880	10,168
個別貸倒引当金	8,411	△ 218	△ 1,093	8,629	9,504

4. リスク管理債権に対する保全率【単体】

(単位：百万円、%)

		19年9月期	19年3月期比		19年3月期	18年9月期
			19年3月期比	18年9月期比		
リスク管理債権	(A)	64,848	△ 2,752	△ 7,707	67,600	72,555
担保等保全額	(B)	45,233	△ 1,493	△ 2,007	46,726	47,240
対象貸倒引当金残高	(C)	9,648	△ 346	△ 1,444	9,994	11,092
引当率	(C) / (A-B)	49.18	1.31	5.36	47.87	43.82
保全率	(B+C) / (A)	84.63	0.73	4.23	83.90	80.40

5. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		19年3月期		18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,323	△ 2,017	835	16,340	13,488
危険債権	29,921	744	△ 2,962	29,177	32,883
要管理債権	21,203	△ 1,488	△ 5,548	22,691	26,751
合計 (A)	65,448	△ 2,761	△ 7,675	68,209	73,123

総与信残高 (B)	2,569,834	90,499	201,948	2,479,335	2,367,886
-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位：%)

総与信残高比率 (A) / (B)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.55	△ 0.10	△ 0.02	0.65	0.57
	危険債権	1.16	△ 0.01	△ 0.22	1.17	1.38
	要管理債権	0.82	△ 0.09	△ 0.31	0.91	1.13
	合計	2.54	△ 0.21	△ 0.54	2.75	3.08

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
危険債権
要管理債権

破綻先債権及び実質破綻先債権
破綻懸念先債権
要管理先債権のうち3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

6. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		19年3月期		18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
保全額 (C)	55,275	△ 1,867	△ 3,443	57,142	58,718
貸倒引当金	10,026	△ 372	△ 1,434	10,398	11,460
担保等保全額	45,249	△ 1,495	△ 2,009	46,744	47,258

(単位：%)

保全率 (C) / (A)	84.46	0.69	4.16	83.77	80.30
---------------	-------	------	------	-------	-------

(注) 貸倒引当金には、要管理債権に対する一般貸倒引当金を含めております。

<参考>

金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況 【単体】

(単位：百万円)

(単位：百万円)

自己査定結果 (債務者区分別) 対象：貸出金等 与信関連債権		金融再生法の開示基準 対象：貸出金等与信関連債権 ※ 保全率は担保・引当を考慮したもの				リスク管理債権 対象：貸出金	
区 分	区 分	担保・保証 による 保全額	引当額	保全率 (%)	区 分	残 高	
破綻先債権	破産更生債権及び これらに準ずる債権				破綻先債権	1,783	
実質破綻先債権	14,323	13,063	1,260	100.00	延滞債権	41,861	
破綻懸念先債権	危険債権				3カ月以上 延滞債権	137	
	29,921	21,308	4,477	86.18	貸出条件 緩和債権	21,066	
要 注 意 先 債 権	要管理債権				合 計	64,848	
	要管理先債権	21,203	10,877	4,287	71.52		
	(小計 65,448)	45,249	10,026	84.46			
	正常債権	(注) 要管理債権の引当は 一般貸倒引当金					
	2,504,386						
正常先債権	(合計 2,569,834)						

開示基準 ・ 金融再生法の開示債権

自己査定により区分された債務者単位で開示
ただし、要管理債権は債権単位で開示

・ 銀行法のリスク管理債権

貸出金単位で開示
破綻先債権、延滞債権は未収利息を不計上とした貸出金を対象

7. 業種別貸出金状況等

①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期	19年3月期	18年9月期
		19年3月期比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,541,904	90,372	200,541	2,451,532	2,341,363
製造業	292,665	4,136	12,499	288,529	280,166
農業	2,290	△ 239	△ 351	2,529	2,641
林業	129	△ 3	△ 5	132	134
漁業	3	3	△ 1	—	4
鉱業	4,313	△ 278	△ 265	4,591	4,578
建設業	172,155	7,695	18,741	164,460	153,414
電気・ガス・熱供給・ 水道業	9,599	60	592	9,539	9,007
情報通信業	6,616	△ 714	1,070	7,330	5,546
運輸業	80,303	△ 1,466	9,331	81,769	70,972
卸売・小売業	246,236	5,644	9,353	240,592	236,883
金融・保険業	52,319	△ 7,425	△ 27,281	59,744	79,600
不動産業	282,259	27,361	50,034	254,898	232,225
各種サービス業	249,761	9,541	17,846	240,220	231,915
地方公共団体	87,185	14,739	30,611	72,446	56,574
その他	1,056,071	31,318	78,367	1,024,753	977,704

②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期		18年9月期	19年3月期	18年9月期
		19年3月期比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	64,848	△ 2,752	△ 7,707	67,600	72,555
製造業	7,546	256	32	7,290	7,514
農業	21	△ 52	△ 231	73	252
林業	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—
鉱業	—	—	—	—	—
建設業	6,293	△ 448	△ 91	6,741	6,384
電気・ガス・熱供給・ 水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	203	26	△ 82	177	285
運輸業	3,693	△ 107	134	3,800	3,559
卸売・小売業	8,652	△ 942	△ 3,603	9,594	12,255
金融・保険業	2	△ 11	△ 11	13	13
不動産業	16,259	△ 905	△ 3,480	17,164	19,739
各種サービス業	9,384	159	△ 223	9,225	9,607
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	12,792	△ 728	△ 151	13,520	12,943

③業種別リスク管理債権の貸出金残高比率【単体】

(単位：%)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2.55	△ 0.20	△ 0.54	2.75	3.09
製造業	2.57	0.05	△ 0.11	2.52	2.68
農業	0.91	△ 1.97	△ 8.63	2.88	9.54
林業	—	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—	—
鉱業	—	—	—	—	—
建設業	3.65	△ 0.44	△ 0.51	4.09	4.16
電気・ガス・熱供給・ 水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	3.06	0.65	△ 2.07	2.41	5.13
運輸業	4.59	△ 0.05	△ 0.42	4.64	5.01
卸売・小売業	3.51	△ 0.47	△ 1.66	3.98	5.17
金融・保険業	0.00	△ 0.02	△ 0.01	0.02	0.01
不動産業	5.76	△ 0.97	△ 2.73	6.73	8.49
各種サービス業	3.75	△ 0.09	△ 0.39	3.84	4.14
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	1.21	△ 0.10	△ 0.11	1.31	1.32

④個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
個人ローン残高	940,284	36,725	71,482	903,559	868,802
住宅ローン残高	785,193	35,321	66,717	749,872	718,476
その他ローン残高	155,091	1,404	4,765	153,687	150,326

⑤中小企業等貸出金比率【単体】

(単位：%)

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
中小企業等貸出金比率	83.74	△ 0.56	△ 0.10	84.30	83.84